イノベーション…意味が曖昧なまま、流行りの言葉に便乗したいがため、使用される事が多い言葉ですが、一体どう言う意味なのでしょうか？

会社が掲げるミッションでよくある決まり文句で「世の中を良くしたい」と言うのと同じで、もはやイノベーションと言う言葉に意味は無いのかもしれません。

大事なのは、あなたがイノベーションと言う言葉を聞いた時に、その陳腐な表現を発した人間に対して「あなたが言うイノベーションとはどう言う意味ですか？」と聞いてみる事です。

大半の場合は一瞬の間が空いた後に、空論を吐き散らす事でしょう。

この質問をする事は非常に大事で、人によってイノベーションの理解が曖昧である事があるでしょうから、会社のボスがその言葉を述べた時に、社員が不明確な状態でイノベーションを目指して、突き進むのを阻止する事が出来ます。

全員が同じページに居る事を第一に考え、イノベーションを述べる人間ははっきりとしたイノベーションの意味の説明をするようにしましょう。

と言う事で、イノベーションとは言葉を発した人間が意味を作り上げる事が出来る言葉です。それが、誰も見た事が無い新しい商品サービスを作る事なのか、今ある商品サービスを何十倍と優れた物にする事なのか、それはその人のみぞ知るです。

スティーブ・ジョブズが言うイノベーションとは？

２００５年、スタンフォード大学で行われたスティーブ・ジョブズのスピーチでジョブズはイノベーションが何なのか？と言う事を説明しました。

イノベーションとはconnecting the dots、点と点を繋げる事だと。

それは、知識と言う点もあるでしょうし、経験と言う点もあるでしょう。人生を通して、あなたの中に取り込んだ物、全てが点です。あなたの過去を振り返って、点と点を繋ぎ合わせる事でイノベーションが起こせるとジョブズは言いました。

例えば、Appleのパソコン。ジョブズは大学時代に取った書道学のクラスで学んだ美しいデザインと言う点と従来デザイン性が無いとされていたパソコンと言う点を繋ぎ合わせ、洗練されたデザインのAppleコンピュータが生まれたと言うわけです。

イノベーションを可能にするためには、色んな知識や経験を取り込んで、振り返る過程で点と点が繋ぎ合い、線になる事があるかもしれないわけです。それがジョブズの言うイノベーションです。

https://news.stanford.edu/2005/06/14/jobs-061505/

イノベーションとは星である

イノベーションとは、常に誰かの頭の中から生まれる物であり、それは、ふとした閃きかもしれませんし、その人の知識や経験から誕生した物かもしれません。

人の頭の中が宇宙だとしたら、イノベーションとはそこに浮かぶ無数の星です。

人は人生で様々な事を学び、経験します。その一つ一つの知識や体験が星とした宇宙に誕生するのです。そして、時には星と星が繋がりそれが星座になる事があるでしょう。

例えばスティーブ・ジョブズ氏がパソコンと彼が魅了された書道学を結び合わせ、それがAppleの洗練されたデザインのパソコンとして生まれたわけです。

その他にも、長年の蓄積により、小さな星々が集まって惑星として生まれる事もあるでしょう。閃きとは言った物ですが、閃くまでの長い蓄積があってこその閃きなのです。

あなたの頭の中にも必ず、まだ誰も発見した事の無い星座や惑星があるはずです。

そのためには、知識や経験を積み、時には天体観測に出掛ける事も必要になってくるのではないでしょうか？

イノベーションを起こすには？

イノベーションと言うのは結果です。

誰かに対して、今までよりも遥かに良い意味で衝撃を与える商品サービスの事を結果として「あの商品サービスはイノベーションだ」と言うわけです。

では、そのイノベーションを起こす方法は単純に、「こう言う人が抱えているこんな問題を解決するぞ」と言う目的をとことん追求する事しょう。

あなたの商品サービスが解決する問題を、従来、あなた、もしくはあなたの競合が解決してた方法よりも、遥かに優れた結果をお客さんに提供出来た時がイノベーションと言えるでしょう。

イノベーションは新しい物だと言う考えに囚われてしまうと、新しいけど誰も必要としない商品サービスを作ってします可能性が出てきます。

なら最初から、こう言う人が抱えているこう言う問題を解決するぞと言う地点をスタート地点として、圧倒的に優れ過ぎて、類を見ないような商品サービスを作ろうと日々、努力する事こそがイノベーションと言う地点に辿り着く方法なのでは無いでしょうか？